

マテリアリティとKPI(Key Performance Indicator)



詳細は、サステナビリティサイトをご参照ください。
<https://www.jsr.co.jp/sustainability/management/issues.shtml>

事業活動におけるマテリアリティ	目的	KPI	進捗・結果	2024年度目標	対象
生活の質・幸福への貢献 健康長寿社会への貢献 地球環境保全への貢献	デジタルソリューション事業 - スマート社会におけるデジタル化の発展に貢献するマテリアルの提供 - スマート社会における消費電力量の削減	サステナビリティ製品の販売 サステナビリティ製品の販売比率	2.4倍 2.0倍	3倍※1 2倍※1	グループ全体
	ライフサイエンス事業 - 医薬品開発期間の短縮 - 顧客企業の医薬品開発成功率向上	サステナビリティ製品の販売	1,297億円	1,000億円	グループ全体
	合成樹脂事業 - 車両のきしみ音軽減による、より快適なドライブの実現 - プラスチック資源循環の実現に向けた製品の提供	サステナビリティ製品の販売 サステナビリティ製品の販売比率	16千トン 8%	27千トン※2 10%※2	グループ全体

※1 2020年度比 ※2 サステナビリティ製品を見直し、数値目標を変更

経営基盤におけるマテリアリティ	目的	KPI	進捗・結果	ゴール	対象
環境保全・負荷低減	GHG排出量削減	GHG排出量の削減(2020年度対比)	8%減 ▶P.32	2030年度:30%削減 2050年度:100%削減	グループ全体
	廃棄物量削減	最終埋め立て量	0.1%以下維持 ▶P.33	0.1%以下	グループ全体
従業員 DE&I 働き方	従業員エンゲージメント向上	継続的にエンゲージメント向上に取り組む	グローバル調査を実施し、結果・対応施策を経営チームで議論。グループ共通テーマはCEOをアクションオーナーとして実行予定。 ▶P.29	エンゲージメントの継続的向上と、そのための取り組み継続	グループ全体
	DE&Iの推進	女性管理職比率	6.3%(2024年3月31日時点) 6.5%(2024年4月1日時点) ▶P.30	2030年度:10%	JSR単体
安全・健康	安全な職場環境の構築	労働災害の件数 設備災害の件数	4件(休業) 0件 ▶P.36	ゼロ(2023年度は半減が目標) ゼロ	グループ全体
	従業員の健康増進	経済産業省が認定する、健康経営優良法人上位500社以内(「ホワイト500」認定)	健康優良法人選定(ホワイト500は未選定)	ホワイト500の取得	JSR単体
人権尊重	全従業員への人権教育を提供し、人権意識を醸成する	人権尊重に関するeラーニングへの参加率	82%(2022年度) ▶P.37	80%以上	グループ全体
サプライチェーン	サプライチェーン管理の強化	JSRグループCSR調達方針および人権方針配布後の賛同書回収率	90%(2022年度) ▶P.38	100%	グループ全体
		RMIテンプレート(紛争鉱物およびコパルトに関する調査)回収率	CMRT:88%(2022年度) EMRT:88%(2022年度) ▶P.38	100%	グループ全体